

関西商工会議所女性会連合会理事会 関西商工会議所女性会連合会総会敦賀大会

月 日 : 平成29年5月19日(金)

場 所 : 敦賀市民文化センター・きらめきみなと館

内 容

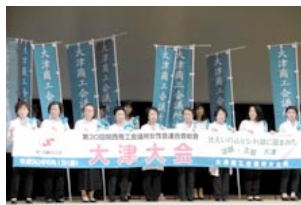
～人道の港・湊町つるが 未来への架け橋～というキャッチフレーズのもと、「第29回関西商工会議所女性会連合会 敦賀大会」が開催されました。河内幸枝 連合会会長より、「小浜女性会が加わり、2府5県より58女性会450名を超える参加です。」との報告がなされ、御年95歳の尾崎公子 連合会名誉会長より「いつまで生きるかよりいかに生きるかである。命の質を高めよう。」とご挨拶がありました。続いて西川一誠 福井県知事、湊山隆信 敦賀市長、有馬義一敦賀商工会議所会頭より祝辞が披露され、藤沢薫 全国商工会議所女性会連合会会長からの御祝のメッセージが届けられました。各地女性会紹介では、参加会員がそれぞれのハンカチを振って賑やかに挨拶をしました。

総会議事は、平成28年度事業報告並びに収支決算、平成29年度事業計画案並びに収支予算案、平成29～30年度役員選任案がいずれも原案通り承認されました。

引続いて、次回開催地である大津商工会議所女性会の磯田陽子会長はじめ女性会のメンバーより「比えいの山とびわ湖に囲まれた湖都・古都大津」と題し、大津の魅力を歌にのせて紹介されました。

その後、(株)奥井海生堂、奥井隆代表取締役社長の講演会が開催され、「越前・若狭と昆布」と題し、昆布にまつわるお話がありました。昨今フランスをはじめ世界中で昆布だしの「うま味」が人気で、味の種類4味(甘味、塩味、酸味、苦味)に「うま味」が加わり5味と言われている。昆布は、北海道の近海にしか生息せず、昔は北海道で採れた昆布が福井から琵琶湖を通り京都に運ばれていたことから、福井で昆布を多く扱うようになった」など、大変興味深いお話をお聞きすることが出来ました。

懇親会は会場を「きらめきみなと館」に移し、敦賀商工会議所木村実行委員長の開会挨拶で宴が始まりました。まず、花柳英五郎氏の祝舞が披露され、その後アトラクションとし全国大会でも好成績の小、中学生のチアーズやジャズヒップホップ「JELLY BEANS」の元気なショーが開催され、各地女性会の会員が大変和やかな雰囲気でお話を深め、閉幕しました。



京都府商工会議所女性会連合会総会・本女性会総会

月 日 : 平成29年5月30日(火)

場 所 : 京都ブライトンホテル

内 容

京都府商工会議所女性会連合会(京都・舞鶴・福知山・綾部・宇治・宮津・亀岡・城陽)の総会に引き続き、京都商工会議所女性会総会が開催されました。商工会議所女性会の歌斉唱の後、毛利会長より「人間性と公共心に溢れた女性経済人を目指して」の基本方針を踏まえて、それをより具体的に進めていくとの開会挨拶がありました。

その後、議事に入り、平成28年度事業報告及び収支決算に関する件、平成29年度事業計画及び収支予算に関する件が原案通り異議なく承認されました。引き続き京都府商工会議所女性会連合会と京都商工会議所女性会の合同懇親会が開催されました。毛利会長の開会あいさつに続き、ご来賓の京都府知事山田啓二様、京都市長門川大作様、京都府商工会議所連合会会長立石義雄様からご祝辞をいただきました。

その後、田中田鶴子名誉会長(顧問)の乾杯のご発声で、和やかな懇親会が催され一層の親睦を深めることができました。最後に伊庭節子副会長(舞鶴)の中締めの挨拶で、合同懇親会を閉会しました。



第79回会員サロン

演 題 : グローバル時代を生き抜く

講 師 : 株式会社 村上憲郎事務所 代表

Google 米国本社 元副社長 兼 Google Japan 元代表取締役社長 村上 憲郎 氏

月 日 : 平成29年6月20日(火) 場 所 : 京都ブライトンホテル「麗華の間」

時 間 : 11:30~13:30

内 容

会員の研鑽を深めることを目的に、第79回会員サロンは日本のIT業界をけん引する先駆者でいらっしゃる村上憲郎氏に講演をしていただきました。

世界に名だたる米国の企業と日本の企業の合併や、米国Google社他、幾つかのグローバル企業で働いた、ビジネスの経験を元にしたスピーチに、これからのグローバル時代を生き抜く上での重要な心構えやノウハウなど、沢山の示唆を頂きました。

また、「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ・考える」へ、という次、次々世代への力強い具体的なメッセージに、現世代の私達も刺激を受け、その可能性に向け日々努力する大切さを学びました。

広く世界を見てこられたご経験のお話、そして情報だけでは中々知りえない、今の世界の現状をも知ることが出来た充実したひと時となりました。

参加者 63 名（ゲスト 25 名　うち商工会議所青年部 6 名）

担当：文化・経済委員会



第 39 回 少年を明るく育てる京都大会

月 日 : 平成 29 年 7 月 2 日 (日)

時 間 : 10:00~12:30

場 所 : 島津アリーナ京都

内 容

京都市少年補導委員会石本副会長の大会宣言により、第一部の式典が始まりました。

京都府警察音楽隊の華やかなファンファーレの後、国歌斉唱に続き、主催者代表として千玄室大会会長より凛とした力強いご挨拶を頂きました。

そして、京都府知事代理、京都市長代理のご挨拶に続き、坂井京都府警察本部長からは、府内の少年犯罪は 7 年連続で減少傾向にはあるものの、大麻の使用であるとか、SNS 利用型犯罪に巻き込まれる等、いずれも内容は年々変化してきている状況ですとの報告がありました。

最後に「我が子と他人の区別なく、子供たちを地域で守り、地域で育てる」との大会宣言で第 1 部は終了しました。

第 2 部は中学生による堂々とした発表の後、今年は難聴学級の小学生の素晴らしい太鼓や、HumanRightsStudio の子ども達の一生懸命なダンスに感動を受けました。そして、3 校の吹奏楽部による演奏が披露されました。

未来を担う子ども達を健やかに育てることは私達大人に課せられた大きな責任だと改めて考えさせられました。

(総参加人数 3,300 名　うち当会からは 23 名参加)

担当：環境・福祉委員会



第22回 七夕チャリティーコンサート

月 日 : 平成29年7月5日(水)
時 間 : 19:00~21:00
場 所 : 京都コンサートホール 大ホール

内 容

指 揮 : 小林研一郎
ヴァイオリン : 瀬崎明日香
管 弦 楽 : 京都市交響楽団

曲 目

ヨハン・シュトラウス2世「美しく青きドナウ」
サラサーテ「ツイゴイネルワイゼン」
マスネ「タイスの瞑想曲」
ブラームス「ハンガリー舞曲第1番」
ブラームス「ハンガリー舞曲第5番」
スメタナ「わが祖国より モルダウ」
ビゼー「アルルの女 第1組曲、第2組曲より」



七夕チャリティーコンサート開催趣旨

第22回を迎える七夕チャリティーコンサートは、地域経済に貢献する女性経済人を目指す京都商工会議所女性会が行う諸事業の中核に位置付けております。歴史と伝統、比類なき文化を有する京都にふさわしい七夕の夜のコンサートを、ご来場の皆さまに心行くまでお楽しみ頂くことを願っております。

なお、このコンサート開催に伴う剰余金の一部は、東日本大震災の復興支援のほか、本女性会が取り組んでいる環境保全、社会福祉の向上などに活用致します。

内 容

第22回コンサートは、日本唯一の自治体直営のオーケストラである京都交響楽団に世界で活躍されているヴァイオリニスト瀬崎明日香さんをゲストに迎え、開催されました。

台風の影響で、朝から雨模様だったにもかかわらず、沢山のご参加を頂き、会場はほぼ満席でした。

第一部では、今回は指揮者の小林研一郎さんの楽しい解説のもと、誰にも馴染みの深い曲目が沢山演奏されました。瀬崎明日香さんのヴァイオリンの音色には、会場の皆さんがうっとりとして酔いしれたことと思います。

第二部ではビゼーの「アルルの女」が演奏され、最後の「ファランドール」でクライマックスを迎えたあと、アンコールはアイルランド民謡の「ダニーボーイ」で、優しいメロディーに心満ちる余韻を残して、コンサートは成功裏に終了しました。

後 援

京都府・京都市・京都商工会議所・京都新聞・KBS 京都

(総参加人数 1,686名 うち当会からは 60名参加)

担当：文化・経済委員会



夏の夕べを楽しむ会

月 日 : 平成29年7月27日 (木)
時 間 : 18:00~20:00
場 所 : ホテル日航プリンセス京都

内 容

「夏の夕べを楽しむ会」は「七夕チャリティコンサート」の慰労会でもあります。初めに毛利会長より「七夕チャリティコンサートは、京都コンサートホールのオープンを機に京都商工会議所女性会の中核事業として毎年開催しており、今年で22回目で、昨年より150名以上多い1,686名のご来場を賜りました。今回の指揮者の小林研一郎さんは第1回目のコンサートでお世話になった方であり、またヴァイオリニストの瀬崎明日香さんは小林さんと何回もジョイントされたことがあるそうで、お二人の息の合った演奏を聴くことができました。」とご挨拶がありました。

コンサートの録音を聴きながらのお食事では、第1回目のチャリティコンサートを開催された諸先輩方から当時のお話を伺うことができ、心温まるひと時となりました。そして、見ためにも美しく繊細なお料理を堪能しました。

「女性会はこれからも全ての絆を大切にし、次代を担う人たちにその精神をつないでいきます。」との毛利会長のお言葉が大変印象に残ったひとときでした。

(参加者:62名)



9月例会

月 日 : 平成29年9月21日 (木)
時 間 : 8:30~18:30
場 所 : 京都山城地区 【和東町・宇治市】

内 容

会議所をバスで出発し、車中にて毛利会長のご挨拶の後、京都府城福健陽副知事より、「海」「森」につづく「お茶の京都」の取り組みについての講話を頂戴しました。

お茶の生産地として長い歴史を有し、素晴らしい景観を形成し、現在も最高級品質のお茶を生産している京都府南部地域。世界文化遺産登録に向けて様々な発信をされ、小売消費の拡大を促進し、地域振興のために着地型総合プロデューサーであるDMO (Destination Management Organization; 観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人) という組織を設立されたことについて語っ

ていただきました。

和束では、京都府景観資産登録第1号に指定された豊かな山腹に広がる茶畑を觀賞し、茶農家直売の高級茶葉や特産品を購入しました。

宇治市内では、黄檗山萬福寺拜觀をし、昼食は田中顧問のご挨拶の後、中西直前会長による「お茶での乾杯」で名物の普茶料理を堪能いたしました。

午後からは、世界文化遺産の平等院鳳凰堂と宝翔館を巡りました。その後、匠の館で日本茶インストラクター（通称茶ムリエ）のもと、お茶の淹れ方、お茶の魅力と本物の味を知る体験、そして、伊藤久右衛門で抹茶スイーツなどお土産を購入し帰路に着きました。最後は車中にて安藤副会長のご挨拶で締めくくられました。

お茶の京都DMOの脇社長にも終日ご同行いただき、秋晴れのもと有意義な一日となりました。

(参加者:37名)

担当：環境・福祉委員会



新規会員のご紹介・退会者のお知らせ

平成29年9月入会

坂口 明子さん（文化・経済委員会）

平成29年9月入会

松野 緑さん（環境・福祉委員会）

平成29年7月退会

宮田 節子さん（広報・情報委員会）
